

丸山次郎語録



- 一、 できないと思つたら、まず無理なんです。だから「やりましょう」と言う。自分で自分を追い込んだとき、初めて知恵が出てくるんです。
- 二、「世の中にはスゴイやつらがいっぱい先を走っている、勝てるわけがない…」でも実はそうでもないんです。
やつてみたら世界初だつたということがあるのであります。
- 三、 世の中にはまだ存在していない、誰も手をつけていないものをつくる。このゾクゾクがやみつきになるんです。
- 四、「あれも無い」「これも無い」と言い訳ばかりでは知恵は出ないものです。
- 五、 悔しさは、最大のバネ(活力)になる。
- 六、 歴史から学ぶことは必要ですが、歴史の延長で未来予測はできないんです。だから明日(未来)が楽しいのです。
- 七、 経験が邪魔になり、発想が貧弱になることもあるんです。
(経験と知識だけに寄りかかっていては発明なんかできないんです。
直感というのかな、素人的な感性が大切なのです)
- 八、 先が読めない時は無理して読まず、目の前を全力で挑み、歩きながら考える。
けつこう先が見えてくるから。
- 九、 成果は投じる金額の大きさではない、一人ひとりの「夢と情熱」である。
- 十、 われわれが持つてているのは、「何か違うものをつくつてみせる」というエネルギーというか、夢というか、情熱なんです。
- 十一、 夢という最高の計画
- 十二、 ユーザーのリクエストに「ノー」と言わず、知恵を絞ろう。